

●島根県立図書館

設計/菊竹清訓
施工/竹中工務店
竣工/昭和43年
所在地/松江市内中原町

●内部は鉄骨の梁がむき出しではあるものの、竣工当時と比べると天井が張られて、表現はややマイルドになった感じである。その分、余計に梁が目立って、その迫力のある造形はアレキサンダーカルダーの彫刻を思わせる。夏の高い光線のせいか、窓から光が差すこともなく、静かな空気が漂う。打ち放しの柱には出雲近くの防風林のある民家を描いた日本画が、窓の下には松江城の堀に浮かぶ木船が。このさりげなさが松江の魅力である。(河合止揚)

■特集予告

9月号/建築とボランティア
10月号/時を超えて—サステナブルエンジニアリングの現在—

編集委員会 (平成14年度)

- 副会長 康人 隆之 国夫
佐野 吉彦 河津 正一
奥野 久 近藤 豊
編集担当理事 井上 豊
上原 正行 榊井 貴廣
岡田 幸之 村上 幸三
◎設楽 貞樹 谷津 和久
竹中 統一 山根 敏和
山田 祐治 □施工材料分科会
広原 盛明 小権 八重猛
堀田 修二 ※竹中 秀文
松村 慶三 太刀川 丈爾
■特集小委員会 平野 剛
計画分科会 横山 芳幸
★計画系 伊藤 幸 憲友友
梅田 善愛 法令分科会
小浦 久子 ※簿本 三男
※鈴木 克彦 大原 幸三
田中 直人 岡本 哲俊
紅谷 昇平 田村 和也
細田 浩史 中島 省二
松田 奈緒子 □作品作風小委員会
松本 英祐 赤木 隆宏
★建築計画系 荒木 宏之 尾 一寛
江副 敏司 朝倉 章夫
菅野 忠司 居内 明祐
小林 優子 池上 雅祐
桜井 則雄 川上比奈子
笹村 欽也 △倉瀬奈千子
静 茂夫 寺岡 宏治
野田 隆史 中村 文紀
三村 和生 林 孝司
★インテリア・住居系 加藤 力 前田 治彦
加藤 吉隆 増田 敬哉
小橋 勝紀 山田 俊紀
佐藤 浩介 ■会員小委員会
田中 福木 給子
※高野 直樹 大谷由紀子
西田 和子 河崎 敦子
ベリ一史子 清水 麗子
本山 仁 △高岡 伸雄
□構造分科会 高田 光雄
大氏 正嗣 塚口 清洋
大住 靖 辻川 ひとみ
尾上 清治 和正 瑞穂
金田 興熙 □広告小委員会
木下 隆嗣 荒本 俊樹
白沢 吉衛 大迎 敏樹
住田 隆二 小幡 義明
田中 剛 小山 昭
※田淵 勝道 齊藤 治久
松村 和夫 田淵 博昭
向井 洋一 竹内 健介
吉川 真次 林 一彦
□設備分科会 古畑 健一
今井 泰司 前田 衛
梶井 宏修 △渡邊 浩文

◎委員長 △副委員長 ※幹事

印刷 2002年7月25日
発行 2002年8月1日
発行人 社団法人日本建築協会
発行所 社団法人日本建築協会
大阪市北区梅田1-13-2100
電話 06-6348-0635
振替口座 00910-9-39975
印刷所 青葉印刷株式会社
日本データネット株式会社
定価 1200円 [本体価額1143円]

建築と社会



2002

ARCHITECTURE AND SOCIETY
JOURNAL OF THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN

CONTENTS

特集 ●

建築をささえるセンサー

[総論] 人間と技術と社会、そして人間 ●志村史夫 18
いろいろなセンサーと建築への応用 ●谷腰欣司 21
[各論] ●建築とセンサー
建築とセンサー—これからのオフィス環境とセンサー— ●山田祐三 24
住宅とセンサー—2棟の実験住宅における設計例— ●吉田博之 27
[各論] ●センサー探訪
空調設備で活躍する最先端のセンサー ●森田 暖 30
照明設備におけるセンサーの活躍 ●後久 元 32
センサーと連動した多機能温水洗浄便座 ●高羽利明 34
エレベーターのセンシング技術 ●小松 理・小浦邦和 36
防災設備におけるセンサーの活躍 ●長谷川晃一 38
セキュリティシステムにおけるセンサー ●安田 稔 40

会告 若き創造者たちへ、私の空間作法作品募集 1

作品作風

大阪工業大学大宮学舎1号館 4
兵庫県立一庫公園ネイチャーセンター 6
芦屋市西芦屋町集合住宅 8
特別養護老人ホーム山手さくら苑 10
ニッタ株式会社 上野工場 12

gallery 空間からの逆算 (宮廻正広) ●山田俊紀 14
建築の眼 公共交通機関のサービスについて ●吉村篤一 16
景観行政・新たな展開 (2) ●倉橋正己
建築を描く ●種村俊昭
ひとりっ子 ふたりっ子 ●増地秀夫

法令コーナー 震災復興土地区画整理事業の進捗とまちづくりの工夫 ●村上義幸 43

構造の頁 地震リスクマネジメントの概要 ●宮澤裕和 44

設備の頁 LEDの照明利用 ●有村 猛 46

研究最前線を追う 安全・健康な居住空間の設計 ●京都大学/鈴木・原田研究室 47

くでん一口伝—を活かす 隣・近所に良き師あり ●上原正行 48

REPORT 脳生理学からみた感動的空間とは—柏木浩一氏の方法論の方向性 ●黒田智子 49

information 「建築家 林雅子」展—東京会場、大阪会場—、ダニエル・リバスキンド展—広島市現代美術館—、友田多恵子展—紙の軌跡—、2002年児童画展開催、長 大作展「ダグ・エイケン」ニュー・オーシャン、中部建築賞2002募集、現代日本彫刻展2003公募、映像「六甲の山荘在Be」上映、医療福祉建築フォーラム、西山文庫の秋季シリーズ始まる、モンゴル近代絵画展、American Wood Design Awards 2002受賞作品集配布

横山誠一さん、『暮らしの視点で住まいをつくる』出版 51

月間の動き 平成14年6月分 52